

平成30年度 苫小牧市中学校体育大会 新人戦 第39回 苫小牧市中学校秋季バスケットボール競技大会 開催要項

1. 主催 苫小牧市中学校体育連盟
苫小牧市教育委員会
苫小牧地区バスケットボール協会
2. 主管 苫小牧市中学校体育連盟バスケットボール専門委員会
苫小牧市立沼ノ端中学校
3. 後援 苫小牧市
(公財)苫小牧市体育協会
4. 会期 平成30年 10月20日(土)21日(日)27日(土)28日(日)
5. 会場 苫小牧市立沼ノ端中学校 苫小牧市立青翔中学校
苫小牧市立勇払中学校 苫小牧市立和光中学校
苫小牧市立明倫中学校 苫小牧市立凌雲中学校
6. 大会日程

◎平成30年10月20日(土)	◎平成30年10月21日(日)
(4ゲーム 1コート使用)	(23ゲーム 4コート使用)
開場 8:00	開場 8:00
競技開始 9:00	競技開始 9:00
競技終了 17:00	競技終了 17:00
	後片付け 競技終了後
◎平成30年10月27日(土)	◎平成30年10月28日(日)
(12ゲーム 2コート使用)	(10ゲーム 2コート使用)
開場 8:00	開場 8:00
競技開始 9:00	競技開始 9:00
競技終了 17:00	競技終了 17:00
後片付け 競技終了後	閉会式 14:20(決勝会場のみ)
	後片付け 閉会式・競技終了後
7. 参加資格 (1) 東胆振中学校体育連盟に加盟している中学校に在籍する生徒。
(2) 当該中学校の許可を受け、保護者の承認を得た生徒。
(3) チームは単独チームもしくは、地区中体連の承認を得た合同チーム。
(4) 参加生徒の引率責任者及びコーチは、当該中学校長または教員(非常勤を除く)・部活動指導員とする。また、外部指導者(アシスタントコーチ)については、学校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
(5) マネージャーは当該中学校長、教員(非常勤を除く)、または生徒とする。
8. チーム編成 1チームは、引率責任者・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名と選手15名以内の計19名以内とする。
9. 競技規則 (1) (公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
(2) 現行のマンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

10. 競技方法
- (1) 男女とも予選を行うこととし、下記に該当するチームが決勝トーナメントに出場する。
 - ・A・B・C・D・E・F・Gブロックは3チームによるリーグ戦で、ブロック上位2チームまで。
 - ・Hブロックは4チームによるリーグ戦で、ブロック上位2チームまで。
 - (2) 男女で3位決定戦および、5位、6位決定戦トーナメントを行う。
 - (3) なお、順位決定については次のように定める。
 - ・同点の場合は延長戦を行う。
 - ・予選リーグで勝敗が同じ場合は、当該チームの対戦結果、得失点差、総得点により順位を決定する。

11. 参加申込

・期日	平成30年9月21日(金)	
・申込先	苫小牧市立沼ノ端中学校	蝦名 正憲 宛
・所在地	〒053-1301 苫小牧市東開町6丁目1番2号	
	TEL (0144)55-0340	FAX (0144)55-0341
	E-mail: numanohata-jhs7@hokkaido.school.ed.jp	

12. 表彰 男女とも第3位まで賞状を授与する。

13. 日胆大会 本大会の男子の上位6チーム、女子の上位6チームは、来る11月3日(土)・4日(日)に苫小牧市で開催される日胆大会への出場資格が得られる。

14. 閉会式・監督会議

- (1) 前年度優勝校は優勝カップの返還があるので持参すること。
(平成29年度優勝校 男子 沼ノ端中学校 女子 啓明・緑陵中学校)
- (2) 監督会議はおこなわない。
- (3) 開会式はおこなわない。
- (4) 閉会式は決勝戦会場にておこない、最終日の決勝戦および、3位決定戦に出場した上位各4チームが参加する。

15. 競技細則

- (1) 予選は試合順に載っている左側のチームが、決勝トーナメントはその山の左側のチームが淡色のユニフォームを着用し、ベンチはコートに向かってテーブルオフィシャルの左側とする。
- (2) 登録選手以外はベンチに入れない。
- (3) 引率責任者、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、選手登録の変更は追加・抹消のみとし、役割および番号の変更は認めない。
また、変更のある場合は、試合当日朝に会場責任者に申し出ることとする。
- (4) ベンチに持ち込む飲料容器で、ビン・缶・ペットボトルは禁止する。
- (5) 応援の際、鳴り物、ペットボトルなどの使用は禁止する。
- (6) 次試合の開始は、進行が早ければ定刻で、遅れていれば前試合終了の10分後とする。

16. 会場使用上の注意

- (1) 各会場ごとに出される注意事項に従うよう、指導を徹底すること。
- (2) 貴重品の管理、控室の最終確認は、引率者が責任を持って行う。
- (3) アメ・ガム・お菓子類の持ち込みは禁止する。
- (4) ゴミの持ち帰り、外靴用靴袋の持参を徹底すること。
- (5) 備品へのいたずら、破損、盗難等が絶対ないように指導すること。
- (6) 会場提供者を不快にさせないようにマナー指導を徹底すること。

17. 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年・身長は大会運営のために必要なプログラムへ掲載するために利用する。
- (2) 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、取得した個人情報については、その利用目的を明らかにする。

18. 役割分担

- (1) 開催要項、プログラム…蝦名(沼ノ端)
- (2) 審判割り、審判委嘱状…奥村(青翔)、田中(啓明)
- (3) 賞状…千葉(光洋)
- (4) スコアシート…千葉(光洋)
- (5) 24秒タイマー、ホーン、ポーズ表示
…佐々木(青翔)、大岩(啓明)、関(光洋)、東原(白翔)
- (6) デジタイマー、オフィシャルセット
…歸山(明野)、茂木(緑陵)、青山(和光)、斎藤(凌雲)
- (7) 記録、報道、組み合わせ表…千葉(光洋)、蝦名(沼ノ端)
- (8) 会計…蝦名(沼ノ端)
- (9) 会場設営、撤収…参加校スポンサー 参加校生徒
- (10) TO割り…佐々木(青翔)、歸山(明野)

19. その他

秋季新人戦組合せ配慮事項

- ・前年度の1年生大会のベスト4のチームをシードとし、予選リーグの各ブロックに分かれる。その際、順位については考慮しない。
- ・上記大会において、合同チームがベスト4に入賞している場合については、その都度組合せ会議において協議する。

シードポイントの確認

- ・秋季新人戦、春季大会について
優勝=4点、準優勝=3点、第3位=2点、第4位=1点とする。
- ・ただし、3決を行わない場合については
優勝=4点、準優勝=3点、第3位=2点、第3位=2点とする。
- ・ポイント合計が同点の場合は、直前の大会での成績上位もしくは、直接対戦した時の勝者をシード順位の上位とする。
- ・上記大会において、合同チームがシードポイントを獲得している場合については、母体となるチームが5名以上の選手を有している場合に限り、母体となっているチームのみにシードポイントが与えられることとなっている。